

名所

〔西北紀行上〕凡此國は京にちかくして、大江の坂の山一つへだ、りぬれど、民俗人家すべて畿内には大にかほりて、いぶせくいやし。
〔日本鹿子十一〕同國波○丹中名所

大冨山 京より未のかた也、山陰道へ下れば此山を越る也、京より行程五り餘也、西の禁に追分とて宿有、それまで七り也、あなうの里といふあり、三十三所の觀音立給ふ、追分より十八町西也、
略○中

生野 大江山より北、丹後さかいなり、
略○中

子年山 櫻山略○中 村雲山略○中 雲田村略○中

坂田山 朝倉山 笛吹松 入佐山 桂山 青葉山 高倉山 鞍山

〔延喜式二十八兵部〕諸國健兒略○中 丹波國五十人略○中

諸國器仗略○中 丹波國甲四領、横刀六口、弓十具、胡籙十具、

丹後國

丹波國ハ、タンゴノクニト云ヒ、舊クハ、タニハノミチノシリト云フ、山陰道ニ在リ、東ハ若狹西ハ但馬、南ハ丹波ニ界シ、北ハ海ニ面ス、東西凡ソ十三里餘、南北凡ソ十一里餘ナリ、此國ハ元明天皇ノ和銅六年、丹波國ノ五郡ヲ割テ置ク所ニシテ、國府ヲ加佐郡ニ置キ、加佐カサ、與謝ヨサタニ、丹波ハタカ、竹野タケノ、熊野クマノノ五郡ヲ管シ、延喜ノ制中國ニ列ス、後世丹波郡ヲ中郡ト改ム、明治維新ノ後京都府ヲシテ之ヲ治セシム、

〔倭名類聚抄五國郡〕丹後太邇波乃美利

名稱

雜載